

認知症身元不明者の発生事案等に係る調査について

1 調査実施に至る経過

- (1) 平成 26 年 5 月、NHKで認知症の方が身元不明のまま長年にわたり特別養護老人ホームで保護されている事例などを特集番組で放送
- (2) 同月、埼玉県が実施した調査の結果、同様のケースが確認された旨公表
- (3) 同月 28 日、盛岡市の認知症とみられる住民が京都市内で保護され、盛岡市へ移送された事案が発生

2 調査の実施

上記の経過により、認知症の方の行方不明事例について、県内における事例の有無やその概要等を把握するため、県内の市町村に調査を依頼することとしたもの。

調査の概要等は次のとおり。

- (1) 調査対象：過去 5 年（平成 21 年度～本年 5 月末まで）
- (2) 調査項目
 - ア 身元不明の認知症の方を発見、対応した事例の有無、その概要
 - イ 認知症の住民が他の市町村で発見された事例の有無、その概要

3 調査の結果

(1) 身元不明者

身元不明事案の発生件数 16 件

※ 全員の身元判明（身元不明のまま施設入所等している方なし。）

(2) 行方不明者

行方不明事案の発生件数 19 件

ア うち発見 15 件（内訳：県内で発見 9 名（うち死亡 1 名）、県外で発見 6 名）

イ 未発見（現在行方不明） 4 件

- ① 男女別、年代別内訳 : 80 代女性 2 件、80 代男性 1 件、70 代女性 1 件
- ② 発生年度別内訳 : 平成 21 年度 1 件、平成 23 年度 1 件、平成 25 年度 2 件

4 調査後の対応

- (1) 他の都道府県においては、認知症等により身元不明のまま保護されている方が確認されているところもあることから、これらの方々の中に本県の行方不明者が含まれていないかなど、**県内外の自治体に早期発見に向けた協力依頼を行う方向とし、このことについての御家族の意向を確認のうえ、県内市町村及び各都道府県に情報提供及び早期発見についての協力依頼を実施**
- (2) 認知症の方が行方不明となった場合の早期発見など適切に対応できるよう、**市町村や県警、他の都道府県との情報共有など連携のあり方について検討を行っている。**